

2003年度上期の農協貯金動向

1 はじめに

農協貯金の前年比伸び率は、2002年12月末の0.8%から徐々に上昇している。03年度上期は3月末の1.2%から9月末には1.8%となっている。貯金利用者別には、一般貯金（農協貯金全体から公金貯金、金融機関貯金を除いたもの）の伸び率は、03年3月末の1.3%から9月末の2.1%へと上昇している。公金貯金については02年3月末から前年比減少が続いている。

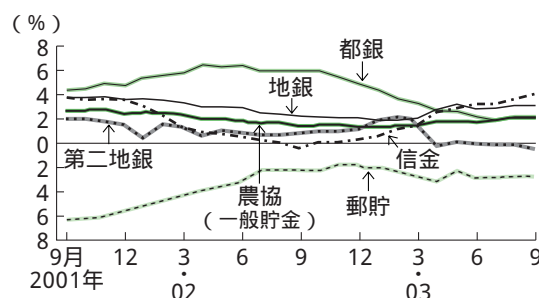
以下では、03年度上期の農協貯金の動向について、他業態と比較しながら分析することにする。

2 個人預貯金の動向

業態別に個人預貯金の伸び率をみると（第1図）、02年度下期にかけては、都銀、地銀が低下する一方、第二地銀、信金、農協はやや伸び率が上昇した。02年10月に普通預貯金等に対するペイオフ凍結解除の延期が決定されたために、都銀等への預け替えが緩和されたことが影響しているものとみられる。

03年度上期中は、農協、信金の伸び率が上昇し、都銀は6月以降ほぼ横ばいとなっている。9月の伸び率は信金が4.0%と最も高く、都銀（2.0%）、農協（2.1%）は同水準にある。地銀、第二地銀については、合併等の影響で03年4月に伸び率が大きく変動している。

第1図 業態別個人預貯金の前年比伸び率



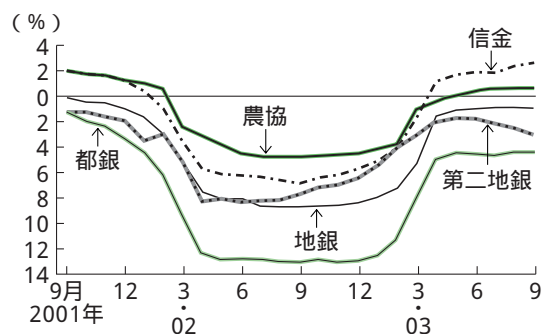
資料 農協残高試算表、日銀ホームページ

（注）1 農協 郵貯は未残、それ以外は平残。農協は一般貯金（貯金 - 公金貯金 - 金融機関貯金）。
2 03年3月の中部銀行 石川銀行の営業譲渡（地銀 → 地銀 地銀 信金）三井住友銀行とわかしお銀行の合併（地銀 → 都銀）。03年4月の関東銀行 親和銀行の地銀 との合併（地銀 → 地銀）により03年3月以降はそれ以前と伸び率が不連続。

都銀等では、国内の超低金利による個人利用者の資金運用ニーズの多様化に対応し、また金融機関にとっても手数料収入につながるために、個人預金獲得よりも投資信託、外貨預金等の市場性金融商品の販売に積極的に取り組んでいる。都銀における03年9月末の個人預金の前年比増加額は2.6兆円で、同時期の投資信託の増加額は0.8兆円となっている。^{（注1）}

預貯金種類別にみると、いずれの業態でも02年4月の定期性預貯金に対するペイオフの影響による定期性預貯金から流動性預貯金へのシフトが生じ、流動性は伸び率が大きく上昇し、定期性は減少が続いた。その後、農協では02年8月末から定期性貯金の減少幅が縮小し、03年5月末には前年比増加に転じており、ペイオフの影響による

第2図 業態別個人定期性預貯金の前年比伸び率



資料 第1図に同じ。

(注) 農協は個人以外も含む。

流動性シフトは収まっている(第2図)。

信金の定期性預金は03年4月に前年比増加に転じている。都銀は減少幅が縮小してきたが、5月以降ほぼ横ばいで推移している。信金で定期性預金が増加に転じた要因としては、金利上乘せや懸賞品(金)付の特別定期預金を発売し、残高の維持拡大を図ったことがあるものとみられる。^(注2)

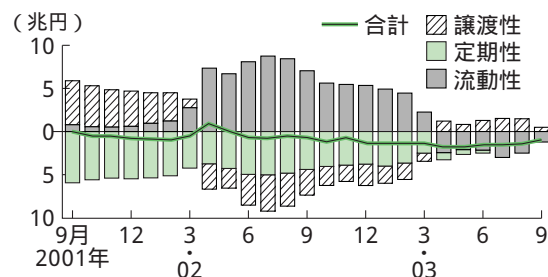
(注1) 都銀の投資信託の預かり資産のデータは日本金融通信社「ニッキン投信年金情報」による。

(注2) 信金中央金庫『全国信用金庫概況』(2002年度)を参照した。

3 公金預貯金の動向

農協の公金貯金は02年3月末に前年比減少に転じ、03年に入るとやや減少幅が縮小したが、その後も引き続き減少している。他業態でも、第二地銀、信金は数年来減少で推移し、指定金融機関の多い都銀、地銀はペイオフ後も残高が増加してきたが、02年度下期には減少に転じている。地方公共団体の税収落ち込み等により、公金預貯金全体が減少していることが、農協の減少に

第3図 国内銀行における公金預金の前年比増減額



資料 日銀ホームページ

も影響している。

都銀等の国内銀行における預金種類別の動きをみると(第3図)、01年度は定期性預金が増加し、譲渡性預金が増加したが、02年度に入ると定期性、譲渡性預金から流動性預金へのシフトがみられた。03年度上期は、流動性預金が増加に転じ、これまで大きく減少してきた定期性預金の減少幅は縮小し、03年7,8月は増加に転じた。定期性から流動性預金へのシフトはほぼ収まっており、一部地方公共団体では定期性預金での運用がなされているとみられる。

4 まとめ

農協貯金はペイオフの影響による流動性シフトが収まり、減少が続いてきた定期性貯金が増加に転じている。公金貯金については引き続き減少しているが、個人貯金が増加しているため、貯金全体では伸び率がやや上昇している。公金貯金の減少は長期不況による税収落ち込み等によるもので、今後すぐに増加に転じることは難しいとみられる。

(研究員 長谷川晃生・はせがわこうせい)